

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 すてきナイスグループ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8089 URL https://www.suteki-nice.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉田 理之  
 問合せ先責任者 (役職名) グループ広報マネジャー (氏名) 森 隆士 (TEL) 045-521-6111  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	50,371	3.1	△1,747	—	△1,764	—	△813	—
2019年3月期第1四半期	48,836	△4.8	△1,889	—	△1,939	—	△2,129	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △2,541百万円( —%) 2019年3月期第1四半期 △2,494百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△86.72	—
2019年3月期第1四半期	△227.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	177,956	40,733	21.3	4,040.22
2019年3月期	178,126	43,376	22.7	4,316.50

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 37,887百万円 2019年3月期 40,479百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2020年3月期の配当金額については未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

2020年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では当社として合理的な算定・予想を行うことができないため、記載は行っておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	9,656,119株	2019年3月期	9,656,119株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	278,503株	2019年3月期	278,382株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	9,377,667株	2019年3月期1Q	9,378,469株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、2019年5月16日に金融商品取引法違反（平成27年3月期の有価証券報告書の虚偽記載）の容疑（2015年3月期に係る不動産物件の取引に関する架空売上計上の疑い）で、証券取引等監視委員会および横浜地方検察庁による調査を受けております。この事実を真摯に受け止め、当社と利害関係を有しない外部専門家で構成される第三者委員会を設置して調査を進め、当該調査結果を踏まえ、2019年8月1日付で2014年3月期から2019年3月期までの決算短信および四半期決算短信を訂正いたしますとともに、訂正有価証券報告書および訂正四半期報告書を関東財務局に提出いたしました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間は、新設住宅着工戸数のうち、持家の着工が本年10月の消費税率の引き上げ等を背景に前年同期比で9.6%増加したことなどにより、売上高は増加し、503億71百万円(前年同期比3.1%増加)となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の営業損失は17億47百万円、経常損失は17億64百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は8億13百万円となりました。

セグメント別売上高の内訳

(単位：百万円)

セグメント	部門	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前連結会計年度
建築資材	建築資材	39,752	41,408	171,498
住宅	一戸建住宅	2,751	2,093	29,806
	マンション	1,228	923	9,246
	管理その他	3,520	4,416	24,679
	計	7,500	7,433	63,732
その他	その他	1,583	1,529	7,695
	合計	48,836	50,371	242,926

【建築資材事業】

建築資材事業では、持家の着工戸数が増加したことなどに伴い、木材の構造材や建材・住宅設備機器の販売が堅調に推移いたしました。

当第1四半期連結累計期間における本事業の売上高は414億8百万円(前年同期比4.2%増加)となり、営業利益は5億32百万円(前年同期比324.3%増加)となりました。

商品別売上高

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前連結会計年度
木材	14,413	14,682	63,416
建材・住宅設備機器	25,338	26,726	108,081
合計	39,752	41,408	171,498

【住宅事業】

住宅事業では、一戸建住宅部門およびマンション部門の売上高が減少したものの、管理その他の部門における不動産売買およびマンション管理等の売上高が増加いたしました。

当第1四半期連結累計期間における本事業の売上高は、74億33百万円(前年同期比0.9%減少)となり、営業損失は15億84百万円(前年同期は営業損失15億43百万円)となりました。

I 一戸建住宅・マンションの契約・売上計上戸数実績  
(売上計上戸数実績)

(単位：戸)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前連結会計年度
一戸建住宅	59	47	743
マンション	30	16	187
(首都圏)	(5)	(16)	(147)
(その他)	(25)	(-)	(40)
合計	89	63	930

(契約戸数実績)

(単位：戸)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前連結会計年度
一戸建住宅	173	124	746
マンション	46	27	240
(首都圏)	(20)	(18)	(138)
(その他)	(26)	(9)	(102)
合計	219	151	986

## II 販売用不動産の内訳

契約済を含む「完成販売用不動産」は、前連結会計年度末に比べ25億7百万円増加しました。建築中の「仕掛販売用不動産」は、前連結会計年度末に比べ15億3百万円減少しました。また、建築着工前の「開発用不動産」は、前連結会計年度末に比べ16億10百万円増加しました。

「販売用不動産」合計では前連結会計年度末に比べ26億13百万円増加しております。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減
完成販売用不動産	13,305	15,812	2,507
仕掛販売用不動産	10,661	9,157	△1,503
開発用不動産	22,819	24,429	1,610
合計	46,786	49,400	2,613

### 【その他の事業】

その他の事業の売上高は15億29百万円(前年同期比3.4%減少)となり、営業利益は1億53百万円(前年同期比1億42百万円増加)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ1億69百万円減少し、1,779億56百万円となりました。受取手形及び売掛金、たな卸資産は増加しましたが、投資有価証券が減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ24億73百万円増加し、1,372億23百万円となりました。支払手形及び買掛金は減少しましたが、借入金が増加したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ26億43百万円減少し、407億33百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少、その他有価証券評価差額金が減少したことなどによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、2019年8月9日公表のとおり、不適切会計処理問題による影響額や、不動産等の売却益などの影響額等を精査したうえで改めて開示させていただく予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,945	14,497
受取手形及び売掛金	30,892	32,430
商品	9,066	10,379
販売用不動産	46,786	49,400
未成工事支出金	837	1,457
その他	3,744	6,132
貸倒引当金	△57	△86
流動資産合計	107,214	114,210
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,875	13,669
土地	30,351	30,349
その他(純額)	4,258	4,110
有形固定資産合計	48,485	48,130
無形固定資産	1,341	1,263
投資その他の資産		
投資有価証券	12,640	5,906
その他	8,653	8,654
貸倒引当金	△209	△208
投資その他の資産合計	21,084	14,352
固定資産合計	70,911	63,745
資産合計	178,126	177,956
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,362	33,411
短期借入金	39,825	48,072
1年内償還予定の社債	40	40
未払法人税等	931	661
引当金	1,305	544
その他	8,913	9,723
流動負債合計	87,378	92,452
固定負債		
社債	160	160
長期借入金	33,890	32,062
退職給付に係る負債	1,264	1,315
資産除去債務	41	41
その他	12,014	11,190
固定負債合計	47,371	44,770
負債合計	134,750	137,223

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	22,069	22,069
資本剰余金	15,701	15,701
利益剰余金	1,747	933
自己株式	△678	△678
株主資本合計	38,839	38,026
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,876	160
繰延ヘッジ損益	△27	△22
土地再評価差額金	68	68
為替換算調整勘定	△754	△796
退職給付に係る調整累計額	476	452
その他の包括利益累計額合計	1,639	△138
新株予約権	1	0
非支配株主持分	2,896	2,845
純資産合計	43,376	40,733
負債純資産合計	178,126	177,956



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	48,836	50,371
売上原価	42,744	44,198
売上総利益	6,091	6,173
販売費及び一般管理費	7,981	7,920
営業損失(△)	△1,889	△1,747
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	120	125
その他	102	123
営業外収益合計	230	258
営業外費用		
支払利息	259	250
その他	21	25
営業外費用合計	280	275
経常損失(△)	△1,939	△1,764
特別利益		
固定資産売却益	3	4
投資有価証券売却益	—	1,993
特別利益合計	3	1,997
特別損失		
固定資産除却損	0	18
投資有価証券売却損	—	668
その他	—	123
特別損失合計	0	811
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,936	△577
法人税、住民税及び事業税	118	266
法人税等調整額	58	△81
法人税等合計	176	185
四半期純損失(△)	△2,113	△763
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	50
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,129	△813

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△2,113	△763
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△206	△1,715
繰延ヘッジ損益	36	4
為替換算調整勘定	△154	△42
退職給付に係る調整額	△56	△24
その他の包括利益合計	△380	△1,777
四半期包括利益	△2,494	△2,541
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,510	△2,591
非支配株主に係る四半期包括利益	15	50

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住宅	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,752	7,500	47,253	1,583	48,836
セグメント間の内部 売上高又は振替高	885	42	927	1,028	1,956
計	40,638	7,543	48,181	2,612	50,793
セグメント利益又は損失(△)	125	△1,543	△1,417	10	△1,407

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築工事業、ソフトウェア開発・販売事業及び一般放送事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,417
「その他」の区分の利益	10
セグメント間取引消去	△37
全社費用(注)	△444
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,889

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住宅	計		
売上高					
外部顧客への売上高	41,408	7,433	48,841	1,529	50,371
セグメント間の内部 売上高又は振替高	699	83	783	1,286	2,069
計	42,107	7,517	49,624	2,816	52,441
セグメント利益又は損失(△)	532	△1,584	△1,051	153	△898

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築工事業、ソフトウェア開発・販売事業及び一般放送事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,051
「その他」の区分の利益	153
セグメント間取引消去	△15
全社費用(注)	△834
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,747

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## (重要な後発事象)

### 重要な資産の譲渡(販売用不動産の売却)

当社は、2019年8月8日付で販売用不動産の売却に係る不動産売買契約を締結いたしました。

#### 1. 売却の理由

当該不動産は、かつて建築資材事業における輸入木材の営業拠点として利用しておりましたが、事業所はすでに移転し、現在は外部へ賃貸しております。当社は、かねてより所有する資産の見直し等を実施してまいりましたが、経済合理性等を勘案した結果、売却することといたしました。

#### 2. 売却する不動産の概要

所 在：東京都江東区新木場一丁目

地 目：宅地

地 積：6,518.00㎡

#### 3. 売却の日程

契約締結日：2019年8月8日

決済日・引渡日：2019年9月30日（予定）

#### 4. 売却先および取引の概要

売却先は国内の一般法人ですが、売却先および売却価格等につきましては当該不動産売買契約における売却先との守秘義務により、詳細の公表を控えさせていただきます。

当該売却による売上高は2019年3月期における当社個別売上高（2,787百万円）の10%に相当する額以上、売却による当社個別経常利益および当期純利益の増加額は、2019年3月期の当社個別経常利益(675百万円)および当期純利益(803百万円)のそれぞれ30%に相当する額以上であります。

なお、売却先と当社の間には記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はございません。また、売却先またはその関係者は、当社の関連当事者には該当いたしません。